

崇城大3人 最優秀賞

学生が英語による企画発表（プレゼンテーション）の力を競う「第6回全国学生英語プレゼンテーションコンテスト」（主催・神田外語グループ、読売新聞社）が9日、東京都千代田区のみより大手町ホールで開かれた。全国の大学や専門学校な



最優秀賞となり、あいさつする（右から）古賀さん、ヒエンさん、後藤さんの3人

ど127校から641人が参加。熊本市の崇城大大学院1年古賀碧（あおい）さん（23）、同大3年チャン・テイ・ジウ・ヒエンさん（24）、同大4年後藤みどりさん（22）のグループが、最優秀賞の文部科学大臣賞に選ばれ、奨学金100万円などが贈られた。3人は肥料と農薬の性質を兼ね備えたバクテリアを活用した環境保全策を発表。古賀さんは「タイでの現地視察などがプレゼンの説得力につながった」と喜んだ。